

令和7年度 身近な災害を考える シンポジウム

七ヶ浜国際村 国際村ホール

令和7年 **9/23** (火^祝) 午前10時 開始
開場 午前9:30

今年、年明け後から全国各地で林野火災が頻発し、東北地方の岩手県大船渡市においては3,400haという非常に広範囲の大規模林野火災が発生しました。また、かつては西日本での発生が多かった線状降水帯が東北でも発生するようになってきております。

本シンポジウムを通して、近年身近となってきた災害について学び考える機会を創出します。

【シンポジウム プログラム】

① 大雨災害から身を守る

村上 誠一 様（仙台管区气象台気象防災部・気象防災情報調整官）



② 日本国内の林野火災の発生傾向と2025年の大規模事例

峠 嘉哉 様（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター
・特定准教授）



③ トークセッション

佐藤 翔輔 様（東北大学 災害科学国際研究所・准教授）＊コーディネーター

峠 嘉哉 様（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター・特定准教授）

村上 誠一 様（仙台管区气象台気象防災部・気象防災情報調整官）

伊藤 秀昭 様（七ヶ浜消防署長）

氏家 進 様（七ヶ浜町消防団長）

【参加申込】シンポジウムに参加ご希望の方は、下記までご連絡をお願いします。

【問合せ先】七ヶ浜町役場 防災対策室 TEL: 022-357-7437

※昨年のシンポジウムのトークセッションのなかで発言ありました活断層については、町内にございませんことをお伝えしますとともにお詫び申し上げます。